より他はない。　此の不景気に投り出されたら俺達だって喰ふアテがあるか？！

會社は小林一之を首領に労務課の新田達が盛んに、　俺達をムチ言はせず首切る用意をして居るのだ。　会社が俺達に加へて来た弾圧は皆んなの当然来るべき大量馘首のセブミなのだ。　定年馘首ご小手調べをして　それから徹底的にやらうと言ふのが會社の肚だ。さうだ奴等は牙を磨いて居るのだ。

定年馘首をケトバシ　奴等の毒牙をヘシ折レ！　他人の事ぢゃない、当然俺達の身にかゝる事なのだ。

俺達は此の会社の陰謀をとっくに見抜いて早くから默って来た。　だが今は大衆的な斗争が必要なのだ全東電従業員大衆の蹶起こそが必要なのだ、會社は用意をして居るのだぞ、全組合員諸君！

斯る俺達の危機に対して、俺達のアラユル日常の不平不満を持ちよって、そこで根強い対策を作る拡大執行委員会を俺達は即時に確立して奴等の底の知れぬ陰謀を叩きつぶすんだ。　組合員諸君！

来る卅日は此の重大なる任務を持つ拡大執行委員会が開かれる。　アラユル不平不満ヲ持ちよって拡大執行委員會をオシ上げろ！

一九二八、五、三〇。

関東電氣労働組合

別記

停年馘首反対を呼んで

重役室へ押しかけた職場代表

東電従業員組合と共同闘争成る！

東電全従業員諸君！

屢々警告して来た如く東電創立以来始めての悪制度停年制に依る被馘首者は遂に百三拾余名に達した。而も未だ続々と切られつゝあるのだ。

現に先日来我関東電氣指導の下に各職場では職場大会を開き、代表は連日會社と交渉中だ　芝浦検査、変電所見よ！　昨日は内外線係各出張所倉庫変電所聯盟代表等三十二名は目下府議戦に勇敢に奮闘を続けてゐる橋本栄次郎君を先頭に労務課長室に押しかけた折柄同じ停年馘首の問題で交渉中の従業員組合幹部蘭部君と合流して猛烈なる交渉戦を開始したところがどーだ首切専問の新田は「停年制馘首は會社の意思だ能率増進の為だ従業員が喰へなくっても餓死し様がそこ迄は會社ではとーもならない」とヌカした。

諸君　我々は馘首されたら明日から喰へなくなるのだ資本金四億五千万円の従業員一万三千東洋一の大會社で安月給取りの百や二百使ってゐられない程苦しいのでもあるまい。

何故停年に達したら能率が悪くなるのだ　小使の諸君の後進には誰がなるんだ。

如何しても首を切ると言ふ理由を示せ！　と言へば明言出来ない之は會社の秘密だ。意思だとヌカしたのだ　何か仕事を見付ける迄使ったらどうかと言っても絶対に駄目だと言ってゐるではないか！　そこで代表は社長に早速に